

東北大学研究推進・支援機構リサーチ・マネジメントセンター
特任教員（運営）（コアファシリティスタッフ）公募要項

2024年12月6日

（共通項目）

本項目はポストによらない共通の項目となります。勤務先や職務内容については下部の「ポスト別項目」をご覧ください。

職種	特任教員（運営）（コアファシリティスタッフ）																
資格等	<ul style="list-style-type: none"> ・生命科学系もしくは化学・工学系分野に関連する修士号または博士号取得者、もしくはそれらと同等の能力を有する者 ・日本語および英語による高度なコミュニケーション能力を有する者 ・【職務内容の詳細】に記載の[職務内容]に従事した経験を有する者、または今後意欲的に取り組むことができる者 																
任期	<p>任期の定めなし。定年制。再雇用制度あり。</p> <p>但し、任期を定めずに雇用する場合の要件を鑑み、応募者の経歴、実績に応じて任期を採用日から3年間とすることがある。この際、採用日から2年経過時に実施する審査において、採用後の勤務実績や状況から、本学の研究力強化に貢献することが十分に期待されると判断された場合、任期の定めのないコアファシリティスタッフとして採用される。</p>																
勤務形態	<p>常勤（勤務時間：8：30～17：15（1日7時間45分））</p> <p>休日：土曜日、日曜日、祝日及び年末年始（12月29日～1月3日）</p> <p>休暇：年次有給休暇、特別休暇あり</p> <p>任期の定めがない場合は、国立大学法人職員就業規則（平成16年規第46号）の定めに従います。また、3年間の任期で雇用される場合は、国立大学法人東北大学特定有期雇用職員就業規則（平成21年規第26号）の定めに従います。</p>																
給与・手当等	<p>国立大学法人東北大学職員給与規程（平成16年規第55号）に基づき年俸制を適用します。</p> <p>（参考）</p> <table> <tr> <td>特任教授(運営)</td> <td>博士学位取得後</td> <td>職歴25年</td> <td>950万円程度</td> </tr> <tr> <td>特任准教授(運営)</td> <td>博士学位取得後</td> <td>職歴20年</td> <td>820万円程度</td> </tr> <tr> <td>特任講師(運営)</td> <td>博士学位取得後</td> <td>職歴15年</td> <td>740万円程度</td> </tr> <tr> <td>特任助教(運営)</td> <td>博士学位取得後</td> <td>職歴8年</td> <td>610万円程度</td> </tr> </table>	特任教授(運営)	博士学位取得後	職歴25年	950万円程度	特任准教授(運営)	博士学位取得後	職歴20年	820万円程度	特任講師(運営)	博士学位取得後	職歴15年	740万円程度	特任助教(運営)	博士学位取得後	職歴8年	610万円程度
特任教授(運営)	博士学位取得後	職歴25年	950万円程度														
特任准教授(運営)	博士学位取得後	職歴20年	820万円程度														
特任講師(運営)	博士学位取得後	職歴15年	740万円程度														
特任助教(運営)	博士学位取得後	職歴8年	610万円程度														
社会保険	文部科学省共済組合、雇用保険、労災保険等に参加																
応募方法	<p>以下の書類を以下の応募フォームから登録してください。なお、登録にはGoogleアカウントが必要です。</p> <p>応募フォーム URL：https://www.appsheet.com/start/aa196143-c8c6-4670-9896-2182294ff4d3</p> <ol style="list-style-type: none"> ①履歴書（要写真貼付、本学所定様式） ②研究、教育等の業務、又は業績活動の一覧（原著論文、学位論文、著書、受賞、特許、取得した資格、その他参考となる項目に分類して記載） ③研究支援等の業務、又は業績活動の一覧（研究プロジェクトの企画・運営・広報、産学連携、国際交流等の具体的な業務内容、知財管理、アウトリーチ活動、原著論文、学位論文、著書、受賞、特許、取得した資格、その他参考となる項目に分類して記載） ④語学能力を示す書類（在外経験や、TOEIC、JLPT等の点数を証明できる書類の写し） ⑤これまでの研究支援、あるいは研究、教育等の業務の活動概要（1,000字程度） ⑥自己アピール（コアファシリティスタッフ業務に携わる抱負）（1,000字程度） ⑦応募者について照会できる者2名の氏名、連絡先住所、電話番号、E-mailアドレス（様式自由） 																
応募締切	2025年1月20日（月）必着																

選考方法	書類審査の後、面接審査を行います。面接の詳細については対象者に連絡します。																				
問合せ先	<p>※公募全体に関するお問合せは以下の宛先までお願いします。 各ポストに関するお問合せは、各ポストの問合せ先までお願いします。 〒980-8577 仙台市青葉区片平2-1-1 東北大学研究推進部研究推進課研究推進係 宛 Tel : 022-217-5014 e-mail : kensui-staff.recruit@grp.tohoku.ac.jp (お問い合わせはメールにてお願いいたします。)</p>																				
その他	<ul style="list-style-type: none"> 今回公募する職種とそれに応じた通称は以下のとおりです。職位は経験等を勘案し決定いたします。 <table border="1" data-bbox="341 622 1374 813"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>通称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特任教授（運営）</td> <td>シニア・コアファシリティマネージャー</td> </tr> <tr> <td>特任准教授（運営）</td> <td>コアファシリティマネージャー</td> </tr> <tr> <td>特任講師（運営）</td> <td>シニア・コアファシリティスタッフ</td> </tr> <tr> <td>特任助教（運営）</td> <td>コアファシリティスタッフ</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> また、今回公募する職種は、以下のリサーチ・アドミニストレーターとしても承認されます。 東北大学は、リサーチ・アドミニストレーターに以下4つの職種とそれに応じた呼称を設けており、学内のURA承認委員会で承認された場合、本呼称を使用することができます。なお、同委員会の審査に際しご対応いただくことはありませんが、URAとして承認された際は、URA連携協議会への出席、URAスキル認定制度による研修の受講についてご対応をいただくこととなります。 <table border="1" data-bbox="341 1131 1374 1321"> <thead> <tr> <th>職種</th> <th>呼称</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特任教授（運営）</td> <td>首席リサーチ・アドミニストレーター又は首席URA</td> </tr> <tr> <td>特任准教授（運営）</td> <td>上席リサーチ・アドミニストレーター又は上席URA</td> </tr> <tr> <td>特任講師（運営）</td> <td>主任リサーチ・アドミニストレーター又は主任URA</td> </tr> <tr> <td>特任助教（運営）</td> <td>リサーチ・アドミニストレーター又はURA</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> 東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。 東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/ 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第8条に基づき、公正な評価に基づき職務に必要とされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/ 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。 また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。 その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。 ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ 	職種	通称	特任教授（運営）	シニア・コアファシリティマネージャー	特任准教授（運営）	コアファシリティマネージャー	特任講師（運営）	シニア・コアファシリティスタッフ	特任助教（運営）	コアファシリティスタッフ	職種	呼称	特任教授（運営）	首席リサーチ・アドミニストレーター又は首席URA	特任准教授（運営）	上席リサーチ・アドミニストレーター又は上席URA	特任講師（運営）	主任リサーチ・アドミニストレーター又は主任URA	特任助教（運営）	リサーチ・アドミニストレーター又はURA
職種	通称																				
特任教授（運営）	シニア・コアファシリティマネージャー																				
特任准教授（運営）	コアファシリティマネージャー																				
特任講師（運営）	シニア・コアファシリティスタッフ																				
特任助教（運営）	コアファシリティスタッフ																				
職種	呼称																				
特任教授（運営）	首席リサーチ・アドミニストレーター又は首席URA																				
特任准教授（運営）	上席リサーチ・アドミニストレーター又は上席URA																				
特任講師（運営）	主任リサーチ・アドミニストレーター又は主任URA																				
特任助教（運営）	リサーチ・アドミニストレーター又はURA																				

	https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/ 人事企画部 WEB ページ https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/ ・応募された書類は選考以外に使用しません。また、応募された書類は返却いたしません。
--	---

(ポスト別項目)

応募フォーム上の ポスト No.	32
部局（勤務場所） 及び変更の範囲	コアファシリティ統括センター（CFC）（主な業務場所：学際科学フロンティア 研究所 FRIS CoRE（仮称）） 変更の範囲：CFC が運営する他のコアファシリティ拠点
職位	特任准教授（運営）、特任講師（運営）、特任助教（運営） ※職位（准教授、講師、助教）は経験等を勘案し決定いたします。
募集人員	2名（生命科学系分野専門1名、化学・工学系分野専門1名）
職務内容及び変更 の範囲	全学もしくは部局コアファシリティにおける技術支援・コンサルティング（共 用機器技術支援） 変更の範囲：全学もしくは部局コアファシリティ強化の企画・運営（機器共用 企画）
職務内容の詳細	コアファシリティ統括センター（CFC）で整備する全学共通機器センターの一拠 点となる独立環境の初中期キャリア研究者を主な対象とする学際科学フロンテ ィア研究所分野横断型研究環境（FRIS CoRE、以下FC）において、生命科学系 又は化学・工学系分野の運営を担当し、FC 運営責任者の協力的なパートナーと なる人材（コアマネージャー）を募集します。長期的で安定したキャリアを求 める研究運営経験の豊富な方に理想的な職種です。 [職務内容] ・FC 運営（予算・資産管理、購買、安全管理、関係部署との調整等） ・設置機器の運用管理（保守、ベンダー対応、事務対応、在庫管理、利用手引 き等の作成、機器整備の立案実施等） ・研究者のメンター（技術支援・コンサル等） ・FC 機能向上のための企画実施 ・FC や創出成果の発信（視察取材対応、出版物制作等） ・その他 CFC 関連業務 職務高度化のため研究教育活動を一定範囲内で行うことがあります。
その他、特記事項	業務場所となる FRIS CoRE は、異分野融合の促進と知のフロンティア開拓に向 けて提供する分野横断型研究環境です。多様な分野の研究者が FRIS CoRE を活 用して学際研究を展開し、ハイインパクトな研究成果を創出しています。 参考： https://www.fris.tohoku.ac.jp/fris_core/ 本ポストでは自らの専門性を活かして FRIS CoRE 運営の中核を担うことのでき る、特に以下のスキルに優れた方を求めています。 ・FRIS CoRE を自律的かつ円滑に運営できるスキル ・口頭および文章によるコミュニケーションスキル また、以下のいずれかまたは複数のスキルがある方を歓迎します。 ・学際研究や産学連携の橋渡しなどのリエゾンスキル ・知財スキル ・安全管理スキル ・倫理・コンプライアンススキル ・新任研究者の教育スキル

	助教相当以上の研究経験があり研究室運営に関わる3年以上の業務経験があると尚良いです。
問合せ先	コアファシリティ統括センター e-mail : terea-tsc@grp.tohoku.ac.jp